福島第一原子力発電所 廃棄物関連設備設置に関する進捗状況について

2021年1月28日



東京電力ホールディングス株式会社

大型廃棄物保管庫第一棟 建屋設置工事状況



◆工事概要

大型で重量の大きい廃棄物(水処理二次廃棄物)を保管する施設の 新設工事。

[建屋構造・規模]

耐震	+# \/±	階数		軒高	建築面積	延床面積
クラス	構造	地下	地上	(m)	(m2)	(m2)
В	S造	0	2	約24	約4, 326	約4, 737

「保管容量」 水処理二次廃棄物:使用済吸着塔約740基収納可能

◆建屋工事状況

✓ 工期(建屋工事): 2019年6月~2021年11月

✓ 主な作業内容(<u>工事進捗率:2020年12月末現在:61%</u>)

■基地盤改良工事 : 2020年 2月25日 完了

■均しコンクリート打設 : 2020年 5月20日 完了

■外部足場組立 : 2020年 6月 1日~

■基礎配筋 : 2020年11月10日 完了

■基礎コンクリート打設 : 2020年11月12日 完了

■基礎周辺埋戻し : 2020年12月10日 完了

■ 鉄骨建方 : 2020年11月12日 ~

■屋根工事 : 2020年12月 2日 ~



配置図



屋根工事の状況(内部より)



◆工事概要

構内の廃炉作業に伴い発生した伐採木等の焼却処理を目的 として、増設雑固体廃棄物焼却炉建屋を新設する。

[建屋構造・規模]

耐震 クラス	構造	階数		軒高	建築面積	延床面積
		地下	地上	(m)	(m2)	(m2)
В	RC造	0	5	約36	約4, 012	約9, 110

「処理能力」 95t/日(24時間運転)

◆工事状況

- ✓ 工期: 2017年4月~ (竣工時期は見直し検討中)
- ✓ 建屋及び機械・電気設備の設置工事は概ね完了
- ✓ 系統試験(乾燥焚運転※1後の炉内点検)にて、キルンシール部 (入口側、出口側)の回転部摺動材に、想定を上回る摩耗を確認
 - ※1 焼却処理は実施しておらず、かつ焼却炉内は負圧で空気が流れ 込むことから、放射性物質の放出はない
- ✓下記の現場調査を実施し原因調査を行うと共に、対策案を検討中
 - ■キルン回転時の摺動材及び押付けバネの動作状況
 - ■シール部分解調査(摺動材の減耗状況等)
 - ■シール部以外の調査(キルン駆動部及びサポート部等)
- ✓ 摩耗した摺動材は、1Fより搬出し観察調査を実施
- ✓ 現在、調査結果について取り纏めを実施中(来月報告予定)



建屋全景



キルンシール部分解調査状況



・**回転側摺動材**の厚さは、40mm⇒**0mm~10mm程度に減耗**を確認

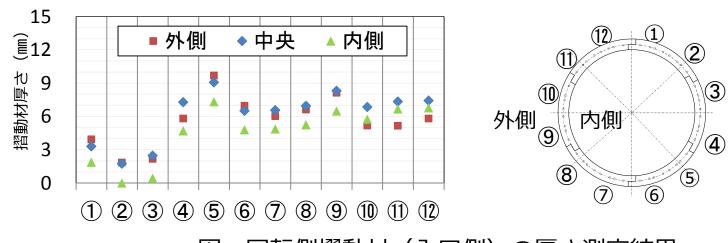


図 回転側摺動材(入口側)の厚さ測定結果

・固定側摺動材は摺動跡が無い(摺動接触していない)箇所があることを確認

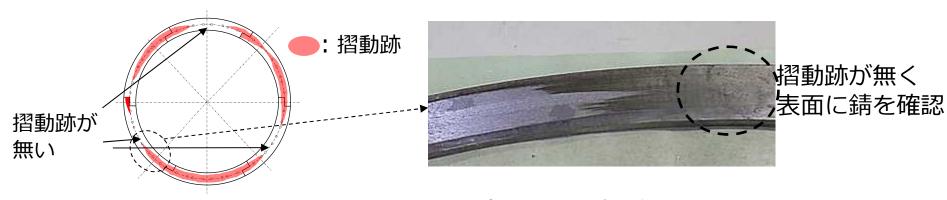
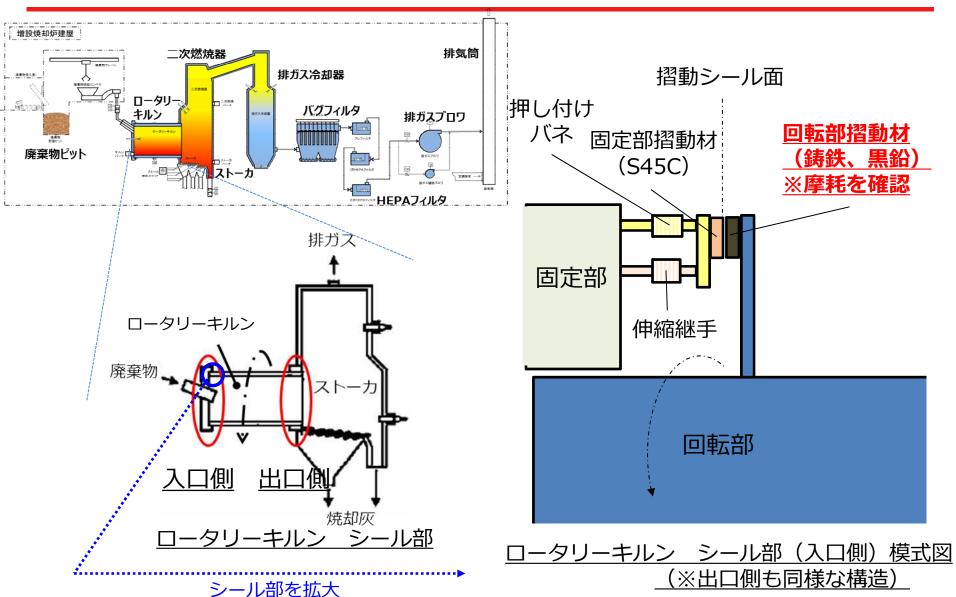


図 固定側摺動材(入口側)確認結果

【参考】増設雑固体廃棄物焼却設備 ロータリーキルン シール部①







伸縮継手

摺動シール面

押し付けバネ

固定部

回転部



固定部摺動材 **回転部摺動材** (S45C) **(鋳鉄、黒鉛)**

約40mm⇒10mm程度 まで減耗



ロータリーキルン シール部 (入口側)

摺動シール面拡大写真